

福祉の

かさまつ社協



第210号

令和6年11月1日

〒501-6063

岐阜県羽島郡笠松町長池408-1

TEL (058)387-5332

FAX (058)387-5134

E-mail : kasafuku@ccn5.aitai.ne.jp

<https://userweb.alles.or.jp/kasafuku/>

編集・発行 / 社会福祉法人笠松町社会福祉協議会



赤い羽根共同募金が始まりました!! (関連記事2ページ)
～皆さまのご協力よろしくお願ひします～



赤い羽根共同募金の使いみちなどご紹介しております。

インターネットからの募金も可能ですので、ぜひご覧ください。

URL:<https://hanett.akaihane.or.jp/hanett/pub/homeTown?data.jisCd=21303>



スマホからも募金できます!



共同募金会 笠松町分会からのお知らせ

令和6年度 笠松町の共同募金目標額

3,166,000円 ご協力をお願いします。



10月1日～12月31日
赤い羽根共同募金運動

12月1日～12月31日
歳末たすけあい募金運動



10月から実施しております「赤い羽根共同募金」には、町内会長さんをはじめ多くの方々にご協力いただき、誠にありがとうございます。皆さんからいただいた募金は、県内福祉施設の施設整備や笠松町でのひとり暮らし高齢者への配食サービスなど、社会福祉のために役立てられます。

また12月からは「歳末たすけあい運動」が始まります。この運動は、新たな年を迎えるにあたり、支援を必要とする人が安心して暮らせるように、地域で支えることを目的に展開するものです。ご理解ご協力、よろしくお願いいたします。

本会では町内に募金箱を設置し、町民の皆さんにご協力いただいております。

<募金箱設置場所>

ピアゴ笠松店・ヨシツヤ笠松店・セブンイレブン笠松長池店
ファミリーマート笠松みなみ店・中華屋KORAN
Blue River Café・笠松天領の駅・パティスリー小菊・ソワユ
素楽(SORA)・ごはん居酒屋いろなん・笠松町役場
笠松中央交流センター・松枝交流センター・総合交流センター
福社会館・福祉健康センター・こども館
募金箱設置にご協力いただけるお店はご連絡お待ちしております。

使いみちなど
ホームページに
アクセス!

あかいはね

<https://www.akaihane.or.jp/>



笠松町での使いみち ～じぶんのまちを良くするしくみ～

(昨年度、皆さんからご協力いただいた募金は、令和6年度の町内福祉活動のために広く活用されています)

○高齢者福祉のために・・・

- ・広報紙「えがお」発行
- ・配食サービス
- ・夏季安否確認事業



○児童青少年福祉のために・・・

- ・ふくし体験教室
- ・ボランティアグループKind
- ・福祉メッセージ



○地域福祉のために・・・

- ・社会福祉大会
- ・ボランティア研修会
- ・福祉教育担当者会議
- ・地域デビュー講座
- ・地域ふくし懇談会
- ・技術ボランティア養成講座



○生活に困っている人のために・・・

- ・生活困窮者支援事業

○障がい児者福祉のために・・・

- ・障がい理解啓発事業



行事だより



ふくし体験教室(第3回・第4回)

※ふくし体験教室は、小学5年生から中学3年生を対象に、7月～3月の期間にさまざまな福祉について学ぶ教室です

8月開催の第2回に続き、第3回・第4回のふくし体験教室を開催しました。

第3回9月7日(土)は、「車いすの生活とスポーツ」をテーマに、車いすの操作や介助の体験をした後、車いすユーザーの長谷川健さんに車いすでの生活の工夫や仕事についてお話しいただきました。その後は、参加者もスポーツ用車いすに乗り、長谷川さんと一緒にバドミントンをしながら交流を楽しみました。

第4回10月5日(土)は、赤い羽根共同募金の仕組みや使いみちについて学習した後、トミダヤ笠松店(長池)で実際に街頭募金活動を行いました。参加者は買い物客へ大きな声で積極的に呼びかけをし、募金していただいた方へお礼と共に赤い羽根をお渡ししました。

第3回感想

松枝小学校5年 村上 琴音さん

車いす生活について知れたし、大変そうだけどつだってもらったりしたら助かるのが分かったからもしこまってる人がいたら助ける。



第3回 車いすバドミントンを体験



第4回 トミダヤで街頭募金活動

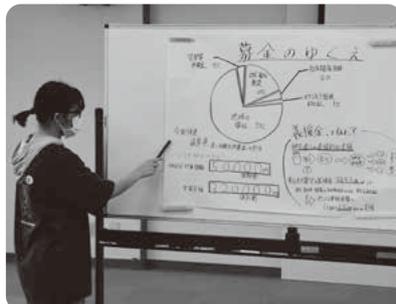
街頭募金活動を行いました！

～ボランティアグループKind活動報告～

※Kindはふくし体験教室を修了した小学生から社会人までのメンバーで構成されているボランティアグループです

9月14日(土)に福祉健康センターでボランティアグループKindのメンバー9人が集まり、福祉についての勉強会を行いました。午前には赤い羽根共同募金について「調べ学習」をし、午後は視覚障がいについて学びました。調べ学習では、赤い羽根共同募金の歴史や募金がどのように使われているのかなどについてそれぞれ調べ、調べたことをグループで模造紙にまとめました。午後は、視覚障がいについて職員から説明した後、白杖を使いながら目が見えない体験やガイドヘルプの体験をし、視覚障がいの困り事やガイドヘルプの役割など再確認することができました。

10月1日(火)は名鉄笠松駅で、5日(土)はヨシヅヤ笠松店(如月町)・トミダヤ笠松店(長池)・ピアゴ笠松店(米野)で赤い羽根共同募金街頭募金活動を行い、合計120,762円の募金が集まりました。参加したメンバーは、9月の勉強会を思い出しながら、目的や使いみちなども踏まえ積極的に声かけを行っていました。ご協力いただいた皆さん誠にありがとうございました。



調べたことをみんなで共有しました



ご協力ありがとうございました

地域包括支援センターだより

笠松町地域包括支援センター ☎388-7133 FAX 387-5134 長池408-1福祉健康センター内

あれもこれも愛情の記憶

～認知症理解啓発の取り組みについて紹介します～

笠松のケアマネジャー発
認知症月間テーマ

9月1日から9月30日まで
認知症月間

1994年、「国際アルツハイマー病協会」(ADI)は、「世界保健機関」(WHO)と共同で毎年9月21日を「世界アルツハイマーデー」と制定し、この日を中心に認知症の啓発を実施しています。また、国では「認知症基本法」により9月を「認知症月間」と定め、全国各地で様々な取り組みが行われています。

笠松町においても、認知症月間に合わせ、認知症に関する取り組みを行いました。



認知症啓発パネル展

9月18日(水)～9月26日(木)無印良品ヨシヅヤ笠松で「認知症啓発パネル展」を開催しました。

認知症の種類や初期症状について、町内で実施している事業の紹介をパネル展示しました。また、NPO法人ひだまり創協力のもと、認知症ケアのための「マフ」についても展示にて紹介しました。



町内の方の可愛い作品展示も！

「認知症マフ」 ってなに？



認知症患者らが触ったり、中に手を入れたりすると安心感が得られ、コミュニケーションを促す効果があるとされている手編みされた円筒状の毛糸ニット。

毛糸の寄付を受け付けています。

NPO法人ひだまり創では、「マフ」を作成する毛糸を集めています。

笠松町で集まった毛糸を使ってミシンや編み物が得意な地域ボランティアの方が「マフ」を作成し、町内の病院や施設へ配付されます。

種類、太さ、色も問いません。本センターまでお持ちください。思いやりや優しい気持ちの循環が地域をつなげていきます。



認知症カフェ開催



イベント開催中の様子



9月21日(土)認知症啓発パネル展開催中の無印良品ヨシヅヤ笠松で「認知症カフェ」を開催しました。

専門職による個別相談や、オリジナル缶バッジ制作、マフの体験など、大人から子どもまで楽しく認知症を学び、ともに考える機会となりました。

認知症サポーターとして登録いただく地域ボランティアの方々にもご協力をいただきました。

認知症を学ぶ

～認知症サポーター養成講座開催～

9月26日(木)笠松中央交流センターで「認知症サポーター養成講座」を開催し、11人が参加しました。

認知症の初期症状やその後の経過、認知症の方の気持ち、上手な関わり方などを参加者にも具体的に考えてもらう時間をつくりながら学びました。

参加者からは「身近に認知症の方がいるので関わる際に学んだことを生かしていきたい」などの感想がありました。

町内の
集いの場などへ
出張講座が
可能です！



認知症サポーター公式
マスコット(ロバ隊長)

図書室特設展示！認知症関連図書の紹介



図書室展示

9月中、笠松中央交流センター図書室にて「認知症関連図書の紹介」を行い、人気書籍からマンガ本や絵本まで、認知症を分かりやすく理解できるような図書を集めました。

認知症への関心を深める機会となりました。

誰もがなりうる認知症。ただ恐れるのではなく、正しく理解するためにも、まずは知ることから始めていきましょう。今後も啓発活動を続けていきます。



フレイルチェック結果説明会を行いました

7月に行った町の結核検診の場でフレイルチェック会を行い、289人が参加しました。チェック会では、片足立ちテストと口腔機能テストを行いました。その結果、機能低下の恐れがあると判断された方を対象に結果説明会を実施し、49人が参加しました。説明会では、専門職（理学療法士、管理栄養士、歯科衛生士）によるフレイル予防の講話を、実際に体を動かしながら聞きました。その後、各ブースに分かれ、食事内容の偏りを測定するSATシステム、骨密度測定、全身の筋肉量などを計る体組成測定を体験しました。その他にも、笠松町との協定に基づき、生活協同組合コープ岐阜南支所より貸出していただいたベジチェックにて緑黄色野菜の摂取量を測定しました。

体験の他に、専門職による個別相談も行き、参加者からは「専門職に直接相談ができてよかった」などの感想がありました。

※「フレイル」とは健康な状態と要介護状態の間の虚弱な状態をいいます。早期に発見し対応すれば改善すると言われています。



理学療法士による講話



歯科衛生士による個別相談



ベジチェックの様子

ふれあい喫茶、認知症介護者サロン開催しています！

ふれあい喫茶 **参加費 100円**

ふれあい喫茶は、レクリエーションを楽しみながら、素敵なひと時を過ごす集いの場です。町内3会場です毎月1回地域のボランティアさんたちと協力しながら開催しています。申し込みは不要です。お気軽にご参加ください。

会場 開催日	福祉会館 (笠松)	松枝交流センター (松枝)※	総合交流センター (下羽栗)
11月	8日(金)	12日(火)	11日(月)
	まつなみ健康塾 (歯科衛生士、管理栄養士の話)	腹話術	デイサービス職員による体操
12月	13日(金)	10日(火)	9日(月)
	クリスマスの飾り作り	クリスマスリース作り	来年の絵馬づくり
時間	午前10時15分～11時15分		

認知症介護者のサロン※ **参加費 無料**

ふれあい喫茶松枝と同日に開催している認知症介護者サロンは「認知症の人と家族の会」の方を交え、現在認知症の方を介護している方、過去に認知症の方の介護を経験した方、これから介護する可能性のある方などが参加し、日々の介護で困っていることなどの情報交換を行っています。申し込みは不要です。お気軽にご参加ください。

※ふれあい喫茶松枝、認知症介護者サロンは、10月から12月までは松枝交流センターで行います。

ボランティア情報

笠松町ボランティアセンター
☎387-5332 FAX 387-5134
長池408-1福祉健康センター内
8:30~17:15 (土・日・祝祭日は休み)

“ボランティア” はじめてみませんか？

～ボランティアは出会いの宝庫～

町内では高齢者施設をはじめ、さまざまな場所でたくさん
のボランティアさんが活躍しています。収集した切手を
整理するボランティア、琴やカラオケ、オカリナ演奏を施
設で披露するボランティア、高齢などにより自宅から出る
のが困難な方への散髪ボランティア、ひとり暮らし高齢者
の方へお弁当をお届けし見守り活動を行うボランティアなど、
さまざまなボランティア活動が行われています。

「興味はあるけど自分にできるか不安」「どんな活動があるか知りたい」「自分の趣味を生かしたい」などお気軽に
本センターまでご相談ください。



オカリナの素敵な音色を披露しました

ありがとう
ございます



使用済み切手などの収集活動
にご協力いただき、ありがとう
ございます。

8月6日～10月9日(敬称略)

シルバー人材センター
匿名 7件

使用済み切手の収集について

使用済み切手の収集にご協力をお願いします。ご協力いただいた使用済み切手は換金し災害ボランティアセンターの備品の購入などに役立ってます。詳しくは本センターまでご連絡ください。



切手の周囲を消印が残るよう5mm残して切り取ってください

ないす♡ はあ～と

笠松町心身障害者小規模授産所

☎387-2469 長池237

メール kasaju@ccn5.aitai.ne.jp

HP https://peraichi.com/landing_pages/view/ksj2012

ないす♡はあ～との会 開催します！

日時 11月16日(土) 10:00～11:30

場所 笠松町心身障害者小規模授産所 ※雨天決行

笠松町心身障害者小規模授産所では社会的自立及び生活の向上を図るため、町民の皆さんとの交流や社会見学、お誕生日会、音楽療法、トールペイントの作成など、さまざまな事業をしています。

「ないす♡はあ～との会」は、町民の皆さんと交流できる事業の1つです。今年授産所で回収しているアルミ缶の整理を10時30分から利用者と一緒に実施します。アルミ缶の整理は、町民の皆さんにご協力いただき集まったアルミ缶を麻袋に入れる作業です。また、利用者による楽しい催しを11時から用意しておりますので、皆さんぜひご参加ください。

アルミ缶を
お持ちいただいた方へ
ポップコーンを
プレゼント！



授産所では、アルミ缶の回収をしています。授産所にお持ちいただくか、ご連絡いただきましたら取りに伺います。アルミ缶は洗い、スチール缶やペットボトルなどが混入しないようにご協力をお願いします。

情報の森

いろいろな情報の木が生えた、かさまつ社協事業の森へようこそ。
かさまつ町民の“エンジョイ”を応援してくれる情報をピックアップし、ご紹介します。気になる木が、きっとあるはず。新鮮な驚きや発見に出会えるトクする情報満載です。あなたも参加しませんか？

介護予防リーダー養成講座のご案内

介護予防に関する知識や、体操の方法を地域の皆さんに広めていただける方、皆が気軽に集まれる場づくりや、リーダーとなって地域を元気にして下さる方、ぜひご参加ください。一緒に学び、介護予防活動を広めましょう。

回数	日にち	時間	内容
1回目	11月20日(水)	13時30分から15時00分	開講式 講義「運動器について」
2回目	12月3日(火)		実技「笠松体操の習得①」
3回目	12月13日(金)	13時30分から15時30分	講義「内科系疾患について」 実技「心肺蘇生法とAED」
4回目	12月17日(火)	13時30分から15時00分	実技「笠松体操の習得②」
5回目	12月23日(月)	13時30分から15時30分	講義「栄養について」 実技「コグニサイズの習得①」
6回目	1月14日(火)		講義「認知症について」 実技「コグニサイズの習得②」
7回目	1月20日(月)	9時45分から11時30分	自主運営体操の場 「でんでん」見学(笠松町無動寺)
8回目	1月28日(火)	13時30分から15時00分	講義「衛生管理について」 全体のふり返り・修了式

会場：笠松中央交流センター 1階 集会室 定員：15人(先着順)

申込方法：11月13日(水)までに地域包括支援センター(☎388-7133)までお電話
または右の申込フォームよりお申し込みください。

※8日間のうち、7日以上参加された方には修了証、介護予防リーダーとして活動していただける方には介護予防リーダーのポロシャツをお渡しします。

※コグニサイズ：国立長寿医療研究センターが開発した運動と認知課題を組み合わせた、認知症予防を目的とした取り組みの総称です。



申込フォーム

災害義援金のお知らせ

岐阜県共同募金会笠松町分会では、災害義援金を受付しております。ご協力いただける方は、本会(長池408-1 福祉健康センター内)へお願いいたします。お寄せいただいた義援金は、各県において県、日本赤十字社、共同募金会等で構成する義援金配分委員会において配分が決定され、市町村を通じて被災者に配分されます。(10月9日現在)

<受付期間：令和6年12月27日まで>

令和6年能登半島地震災害義援金(石川県) 令和6年能登半島地震災害義援金(富山県)
令和6年能登半島地震災害義援金(福井県) 令和6年能登半島地震災害義援金(新潟県)
令和6年度秋田県大雨災害義援金 令和6年7月山形県大雨災害義援金

中央共同募金会扱い 令和6年能登半島地震災害義援金(石川県、富山県、新潟県、福井県)
令和6年7月大雨災害義援金(秋田県、山形県)

<受付期間：令和7年3月31日まで> 令和6年能登豪雨災害義援金

※義援金箱設置場所：パティスリー小菊・ソワユ・天領の駅・ごはん居酒屋いろんなん・福祉健康センター

災害義援金報告

皆さんよりお寄せいただきました義援金は、岐阜県共同募金会を通じて被災地へ送金させていただきました。ご協力ありがとうございました。(8月6日~10月9日)(敬称略)

令和6年能登半島地震災害義援金(石川県) 朝日 喜義 20,000円
令和6年能登半島地震災害義援金(中央共同募金会扱い 各県の被災状況により按分)
・町内設置義援金箱 3,518円(設置場所：パティスリー小菊・ソワユ・天領の駅・ごはん居酒屋いろんなん・福祉健康センター)

あたたかい善意のこころ

皆さんよりお寄せいただきました「あたたかい善意のこころ」は、地域福祉事業に役立てさせていただきます。(8月6日~10月9日)

●匿名……………金 14,000円



『クリスマスケーキプレゼント(生活援助事業)』申請のご案内

クリスマスを楽しみにお過ごしいただくために、クリスマスケーキプレゼント事業を実施いたします。昨年度は69世帯の方にお申し込みいただき、大変好評いただきました。ぜひ、お申し込みください。



- 対象 就学援助認定世帯(令和6年10月11日までの決定世帯)
- 支給物品 1世帯 クリスマスケーキ 1ホール(5号サイズ 直径約15cm)
パティスリー小菊さん(笠松町八幡町64)のクリスマスケーキです
- 申請方法 所定の申込用紙に必要事項を記入の上、本会へ持参(平日午前8時30分～午後5時15分 土・日・祝日除く)、もしくは本会宛に郵送 ●締切 令和6年11月27日(水)必着
- 受渡期間・場所 ①パティスリー小菊店頭 令和6年12月23日(月)～25日(水)午前9時～午後6時
②福祉健康センター 令和6年12月24日(火)・25日(水)午前10時～午後7時
③総合交流センター 令和6年12月24日(火) 午後4時～午後6時

※ 受取りには、申請後、本会から送付する引換券が必要になります(12月13日(金)までに引換券が届いていない場合はご連絡ください)
※ 羽島郡二町教育委員会が認定している世帯には既に、申請書を送付させていただきましたので、ご覧ください。その他の機関で認定を受けている世帯の方は、本会(☎387-5332)までお問い合わせください。

施設サービスのご案内



グッデイ
すぎない

高齢者介護施設

■デイサービス 入浴、食事、レクリエーション等充実した楽しい一日をご提供します。

■グループホーム 認知症の方の「もう一つの家」として24時間体制でお世話させていただきます。

■予防リハビリ 体を動かし、頭を働かせ身体の機能回復を図ります。

■居宅介護支援事業所 介護に関してのご相談を専門スタッフが受け致します。

■小規模多機能 デイサービス・泊まり・訪問介護の組み合わせにより24時間サポートをします。

入居受付中

笠松駅前 TEL.058-387-7101

お世話にならないための
体づくりを始めましょう！

体操教室

※ 介護保険サービスです



アクティブでできる事

- ご自宅まで送迎します **90分～**
- 健康チェック **約650円/回～**
- 生活に必要な筋肉体操
- コーヒータイム 運動後は話も弾みます！
- 帰宅途中に買い物に行きます。(水曜日希望者のみ)

めざせ！
生涯自立

身体を動かす機会が減っている、
膝が痛む、腰が痛む、お腹が出てきた、
転倒に対する不安がある…など

体の変化や不調を感じていませんか？
まだ大丈夫!ではなく 体力のある今から
一緒に 運動しましょう!

アクティブトレーニングセンター

介護認定をうけていない方もご相談ください

お気軽に お問い合わせください

058-387-0054

無料体験
お待ちしております!



【受付時間】 9:00～17:00

URL : <https://active-training.center/> 住所 : 笠松町門間46-2



笠松町 介護予防・日常生活支援総合事業 指定事業者

★財源確保のため広告を掲載しています。広告の内容に関する問い合わせは直接広告主へお願いします
また、広告掲載を希望される方は、本会(☎387-5332)までお問い合わせください

